

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和3年10月21日(2021.10.21)

【公開番号】特開2020-86972(P2020-86972A)

【公開日】令和2年6月4日(2020.6.4)

【年通号数】公開・登録公報2020-022

【出願番号】特願2018-220788(P2018-220788)

【国際特許分類】

G 06 F 3/12 (2006.01)

B 41 J 21/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 3/12 3 4 3

G 06 F 3/12 3 0 3

G 06 F 3/12 3 4 7

G 06 F 3/12 3 4 4

B 41 J 21/00 A

【手続補正書】

【提出日】令和3年9月10日(2021.9.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

記憶部と、処理部を備える装置を用いて、前記処理部のデータ入力機能と、演算処理機能と、データ出力機能によって印刷用データを生成する方法であって、

前記データ入力機能により、前記記憶部に格納された、画像及び／又は文字を含むソースデータを入力するステップと、

前記データ入力機能により、前記記憶部に格納された、設定データを入力するステップと、

前記データ入力機能により、前記記憶部に格納された、データベースを入力するステップと、

前記演算処理機能により、前記ソースデータに含まれる前記画像及び／又は前記文字のプロパティ情報を維持したまま、前記ソースデータに含まれる前記画像及び／又は前記文字の第1のストリーム情報を、前記設定データに従って、前記データベースに記録された情報に応じて、前記画像及び／又は前記文字をストリーム情報をへと変換した第2のストリーム情報に置換して、前記印刷用データを生成するステップと、

前記データ出力機能により、生成された前記印刷用データを、前記記憶部に格納するステップを備えることを特徴とする印刷用データの生成方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項6】

印刷用データの生成方法を、記憶部と、処理部を備える装置を用いて、前記処理部のデータ入力機能と、演算処理機能と、データ出力機能によって、前記装置に実行させるためのソフトウェアであって、

前記データ入力機能により、前記記憶部に格納された、画像及び／又は文字を含むソースデータを入力するステップと、

前記データ入力機能により、前記記憶部に格納された、設定データを入力するステップと、

前記データ入力機能により、前記記憶部に格納された、データベースを入力するステップと、

前記演算処理機能により、前記ソースデータに含まれる前記画像及び／又は前記文字のプロパティ情報を維持したまま、前記ソースデータに含まれる前記画像及び／又は前記文字の第1のストリーム情報を、前記設定データに従って、前記データベースに記録された情報に応じて、前記画像及び／又は前記文字をストリーム情報へと変換した第2のストリーム情報に置換して、前記印刷用データを生成するステップと、

前記データ出力機能により、生成された前記印刷用データを、前記記憶部に格納するステップを備えることを特徴とする印刷用データを生成するためのソフトウェア。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0040

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0040】

本発明は、記憶部及び処理部を備える装置と、データ入力機能、演算処理機能及びデータ出力機能を備えるソフトウェアを用いて、前記データ入力機能により、前記記憶部に格納された、画像及び／又は文字を含むソースデータを入力するステップと、前記データ入力機能により、前記記憶部に格納された、設定データを入力するステップと、前記データ入力機能により、前記記憶部に格納された、データベースを入力するステップと、前記演算処理機能により、前記ソースデータに含まれる前記画像及び／又は前記文字のプロパティ情報を維持したまま、前記ソースデータに含まれる前記画像及び／又は前記文字の第1のストリーム情報を、前記設定データに従って、前記データベースに記録された情報に応じて、前記画像及び／又は前記文字をストリーム情報へと変換した第2のストリーム情報に置換して、前記印刷用データを生成するステップと、前記データ出力機能により、生成された前記印刷用データを、前記記憶部に格納するステップによって、高速でバリアブル印刷向けの印刷用データを生成する。